

意見聴取結果整理シート（様式）

圏域名

三島

基金事業について

背景	課題	提案	効果	(あれば) 該当基金事業の整理番号
<p>病診連携のシステムは膨大なデータ量であり、非常に高額になる。</p>	<p>そのため、独自に進めるのではなく、大きな形で進めていく必要がある。</p>	<p>府下統一したシステムで進めていくことが望ましい。</p>	<p>病診、医介連携の推進が図られる。</p>	<p>2 地域医療機関 I C T 連携整備事業</p>
<p>薬剤師会が利用できる基金事業が少ない。現在、薬剤師会の事業として、在宅医療の手前の段階になるが、「気づき医療」の取組を進めている。</p>	<p>認知症の患者が薬を飲んでいないケースが多い。服薬指導をする中で、なぜ飲んでいないのか、そういったことを把握して、医者に情報提供している</p>	<p>基金事業に位置づけできないか。</p>	<p>かかりつけ薬局機能の強化</p>	